

業界 **初。**

100%
バッテリー式

バッテリー式 ミニクローラクレーン

好評
レンタル中!

2.9t
5段

電源ケーブルがなく、作業性向上
排ガスなしのクリーンな作業

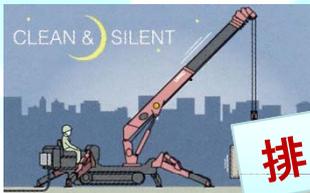
- ✓ 電源事情が悪い現場も電源を気にせず使える
- ✓ 電源ケーブルの扱いの手間や危険がなく、作業効率と安全性が向上

- 最大クレーン容量 2.93t×1.4m
- 最大地上揚程 8.9m
- 最大作業半径×クレーン容量 8.41m×0.13t

連続運転時間

4.5
時間

スタンダードモードにて
ハイスピードモードの場合4時間



排出ガスなし!

騒音なし!



バッテリー切れ時、
約30分の撤収用に予備バッテリーを備えた安心設計

バッテリーがなくなった場合には緊急用の対策として一次的に非常用電力を30分程度の目安で供給する「予備バッテリーモード」が用意されています。
バッテリー残量が0になりクレーンが停止すると、ボタン操作にて予備バッテリーモードへ移行します。
予備バッテリーモード中は速度が著しく低下します。

狭い所での移動が
スムーズなコンパクト設計

走行時最大幅
71cm



ホワイトクローラ仕様



全機種ホワイトクローラ仕様です。
屋内作業時など床面をクローラの汚れから防ぎます。

連動ラジコン

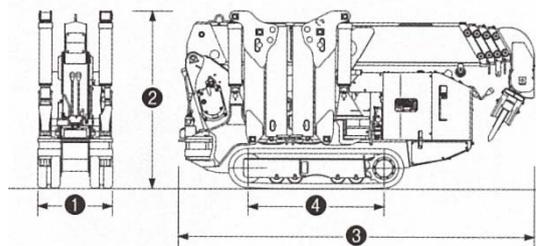


吊り荷の動きや現場の状況に合わせて連動操作とクリック操作で思いのままのフックコントロールがおこなえます。
設置物などの障害物越え作業もなめらかにおこなえ、クレーン作業の効率化・省力化を実現します。

仕様

商品コード	151355	
メーカー	古河ユニック(UNIC)	
型式	URW295CBR	
ブーム段数	5段	
駆動方式	バッテリー式	
最大クレーン容量※	2.93t × 1.4m	
最大地上揚程 (m)	約8.9	
最大作業半径 (m)	8.41	
ブーム長さ(m)	2.53~4.075~5.61~7.13~8.65	
フック巻上速度[ロープ掛数4](m/min)	7.0[4層目/スタンダードモード]	
ブーム伸長速度[ブーム長さ](m/S)	6.12[スタンダードモード]/31	
ブーム上げ速度(° /s)	0~78/17[スタンダードモード]	
旋回範囲/速度(° /rpm)	360(連続)/1.5	
油圧ポンプ定格圧力(MPa[kgf/cm ²])	クレーン: 20.6[210]、走行: 21.6[220]	
運転整備重量 (kg)	約2,350	
走行装置		
走行速度(前進・後進)(km/h)	0~1.4	
クローラ設置長(mm)	1,050	
クローラ接地圧(kPa[kgf/cm ²])	60.8	
登坂能力(アプローチアングル)(°)	20	
駆動装置		
バッテリー	種類/型式	フォークリフト用液式鉛バッテリー/VCI225
	充電電圧(V)	単相AC200~240
	充電時間(h)	80%: 約5、100%: 約10
	連続運転可能時間(h)	標準: 4.5、高速: 4

※アウトリガ最大張出し時



従来機との寸法比較

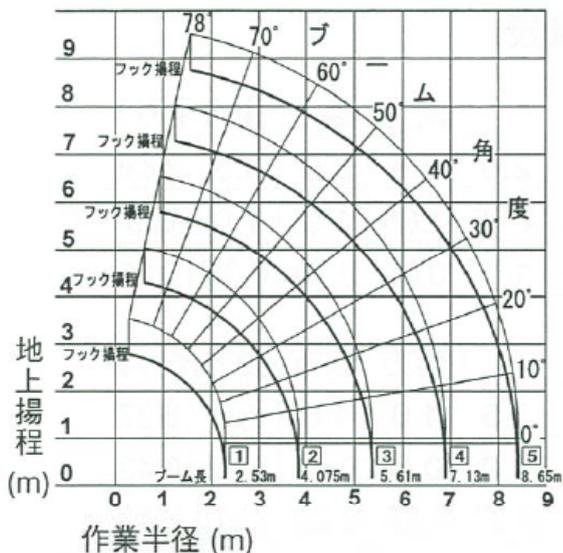
	バッテリー式 URW295CBR	動力併用5段 UR-W295CMRS
全幅 ①	710	600
全高 ②	1,525	1,430
全長 ③	2,730	2,690
軸距 ④	1,050	1,050

定格総荷重表

>>使用ブーム ①、①+②										
作業半径(m)	1.0	1.4	1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	3.835	
定格	アウトリガ最大張出									
総荷重(t)	2.9	2.9	2.65	2.25	2.05	1.65	1.3	1.0	0.9	0.9
	アウトリガ最大張出以外									
総荷重(t)	2.0	2.0	2.0	1.45	1.1	0.65	0.49	0.35	0.25	0.25
>>使用ブーム ①+②+③										
作業半径(m)	2.2	2.5	2.9	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.37	
定格	アウトリガ最大張出									
総荷重(t)	1.35	1.35	1.35	1.25	1.0	0.8	0.65	0.52	0.43	0.43
	アウトリガ最大張出以外									
総荷重(t)	0.8	0.65	0.53	0.5	0.38	0.28	0.22	0.16	0.12	0.12
>>使用ブーム ①+②+③+④										
作業半径(m)	3.4	3.8	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	6.89	
定格	アウトリガ最大張出									
総荷重(t)	0.85	0.85	0.75	0.6	0.5	0.42	0.36	0.32	0.27	0.27
	アウトリガ最大張出以外									
総荷重(t)	0.42	0.34	0.3	0.25	0.19	0.14	0.1	0.08	0.06	0.06
>>使用ブーム ①+②+③+④+⑤										
作業半径(m)	3.8	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	8.0	8.41
定格	アウトリガ最大張出									
総荷重(t)	0.55	0.55	0.45	0.37	0.31	0.27	0.23	0.2	0.15	0.13
	アウトリガ最大張出以外									
総荷重(t)	0.35	0.29	0.25	0.2	0.16	0.13	0.1	0.07	0.04	0.03

・本表はクレーンを水平設置した時のクレーンの強度および安定度に基づいた性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
 ・アウトリガ最大張出とは、インナーボックスを最大に伸長させ、アウトリガアームのロックピンを最大張出位置に挿し、旋回ロックピンを標準張出位置に挿した状態です。
 それ以外の状態では最大張出以外の性能で作業してください。
 ・アウトリガの内、どれか一本でも最大張出ではない場合は、最大張出以外の性能で作業してください。
 ・アウトリガの設置を誤ると転倒の恐れがあります。アウトリガは水平堅土上に最大張出で設置してください。その際には各ロックピンが確実に入っていることを確認してください。
 ・ブーム①+②+③+④とは、ブーム④を()マークまで伸長させた状態です。
 ・ブーム③を少しでも伸ばした時は①+②+③、ブーム④を少しでも伸ばした時は①+②+③+④、ブーム④側の()マークがブーム③から少しでも離れた時は①+②+③+④+⑤の性能で作業してください。

作業範囲図



※本図は無負荷時の状態で、ブームのたわみは含まれていません。